

**施工業者・設置業者用**

**住宅部品トレーサビリティ管理システム**

**住宅用火災警報器  
登録手順書～スマートフォン編～**

Ver5.0

**2022年10月**

## 目次等

			操作権限等	
頁	内容		施工業者	設置業者
<b>8</b>	<b>1 - 1</b>	<b>設置情報をシステムに登録する</b>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>11</b>	<b>入力事例 ①</b>	<b>設置または交換する場合の入力</b>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>13</b>	<b>入力事例 ②</b>	<b>廃棄する場合の入力</b>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>15</b>	<b>入力事例 ③</b>	<b>別の号棟の入力操作を行いたい場合</b>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>17</b>	<b>3 - 1</b>	<b>スマートフォンで住宅用火災警報器の情報を表示する</b>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>20</b>	<b>4 - 1</b>	<b>システム利用規約</b>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>26</b>	<b>4 - 2</b>	<b>システム利用申請書</b>	<input type="radio"/>	—

**0-1****用語の定義**

本マニュアルに記載している用語について説明します。

本マニュアルで使われている用語について説明いたします。

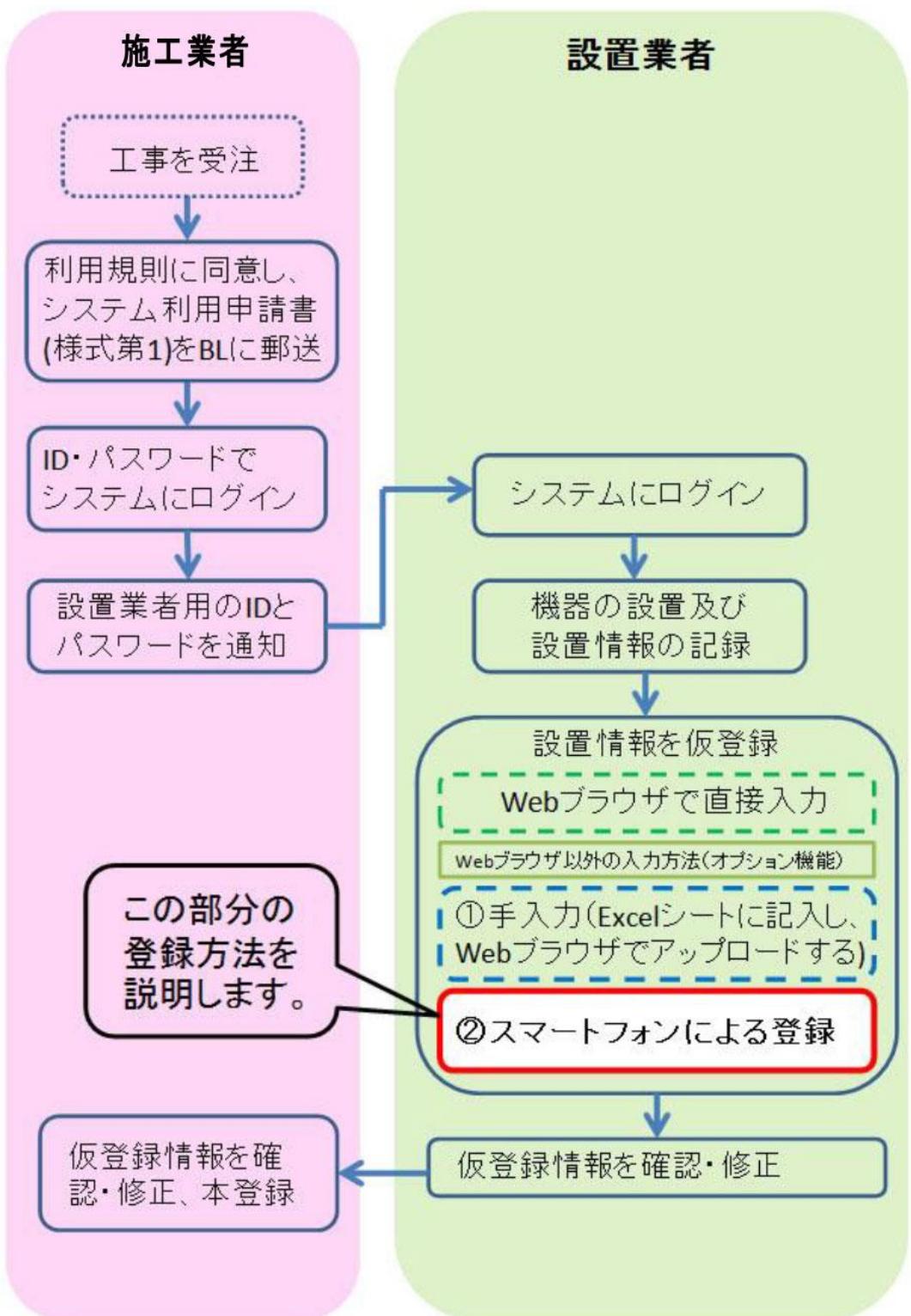
	用語	説明
0	本システム	正式名称は、「住宅部品トレーサビリティ情報管理システム」といいます。このシステムは、利用者が住宅に設置された住宅部品のトレーサビリティ情報をインターネットを利用して、効率的に管理するために必要な機能を有する情報システムです。
1	工事等 ID	ユーザを識別するために用いられる固有の番号です。施工業者が使うものは、「工事 ID」、設置業者が使うものは、「設置業者用 ID」といいます。これらを総称して、「工事等 ID」としています。
2	仮パスワード	初回だけ、システムにログインするために用いるパスワードです。このパスワードはシステムがランダムに生成します。
3	パスワード	システムにログインする際に用いるパスワードです。仮パスワードでログインした後に、施工業者等が自由に設定できます。パスワードの文字数は 8 文字以上となります。数字、アルファベット、記号を 2 種類以上組み合わせて設定することが必要です。
4	施工業者	住宅管理者からの住宅部品の設置、交換等を元請として請け負った工事業者のことです。
5	設置業者	施工業者からの発注等により、住宅部品の設置、交換等の工事を行う者のことです。施工業者自らが設置業者として作業を行うこともできます。
6	部品 ucode	製品を特定するために利用している個体識別番号で、32 衔 16 進法の番号です。BL 証紙には、その番号の下 8 衔の数字を表記しており、本マニュアルではこの 8 衔の数字のことを部品 ucode とします。

\* 上記のほか、「システム利用規約」(p. 17 参照) による。

## 0-2

# 当マニュアルの位置づけ

施工業者及び設置業者の大きな作業の流れの中の当マニュアルの位置づけを示します。



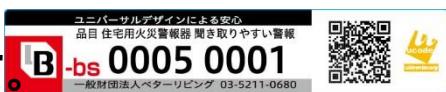
# スマートフォンやソフトウェア等の動作環境

2022年10月時点の確認状況です。

推奨動作環境	
スマートフォン	[iPhone] iOS7.0以上 [Android] Android4.0以上
Webブラウザ	Safari Google Chrome

本システムに登録できる製品は、次のBL証紙が貼付され

ている製品です。



※ が貼付されている製品は、「マニュアル（旧BL証紙用手入力シート編）」をご参照ください。

## 本システムで利用することができる QRコードの読み取り用アプリの入手方法

**アプリの名称 : ucode reader**

### (1) iPhoneでのインストール方法

- ① 「App Store」をタップする。
- ② 「検索」をタップする。
- ③ 「ucode reader」と入力する。
- ④ 「入手」ボタンをタップする。



### (2) Androidでのインストール方法

- ① 「Playストア」をタップする。
- ② 虫眼鏡をタップする。
- ③ 「ucode reader」と入力する。
- ④ 「インストール」をタップする。



# 第1章 設置情報の登録

スマートフォンを使った登録方法を説明します。

設置されている住警器を新しい住警器に交換する場合、取り外した住警器に関する設置情報（廃棄）の登録作業をシステムが自動で行うようにするか、廃棄登録自分で行う(手動)かを選択することができます。

【自動】と【手動】を切り替える方法は、機能メニューの【ユーザー情報確認】ボタンをクリックし、【請負工事一覧】にある【自動】あるいは【手動】ボタンをクリックしてください。

交換ではなく、住警器の取り外しのみ行う場合には、設置情報（廃棄）の登録作業が必要になります。

## ■本章の内容

1-1 設置情報をシステムに仮登録する・・・・・・・・・・・・8

## 1-1

## 設置情報をシステムに仮登録する

施工業者（又は設置業者）がWebブラウザを使って設置情報を入力する方法を説明します。

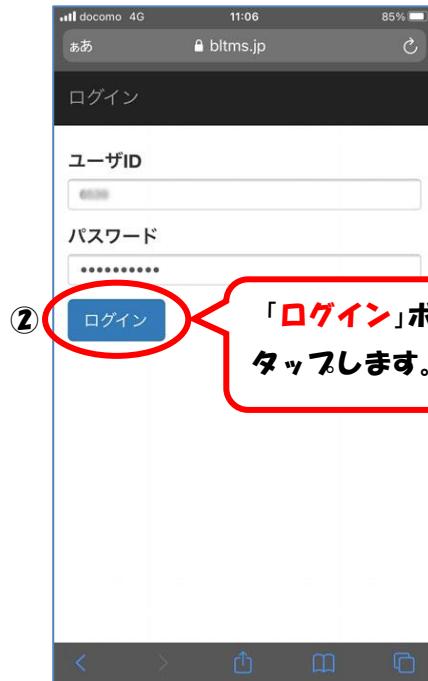
## 1 スマートフォンのブラウザを開いて、システムにログインします。

- ① スマートフォンのブラウザで下記 URL にアクセスします。

[\[https://www.bltms.jp/mobile/login\]](https://www.bltms.jp/mobile/login)

- ② 設置業者用の ID とパスワードでログインします。

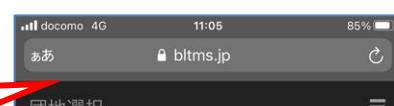
この QR コードを読み取ると、ログイン画面にアクセスできます。



「ログイン」ボタンをタップします。

- ③ 工事を行う団地をフルダウンメニューから選択します。

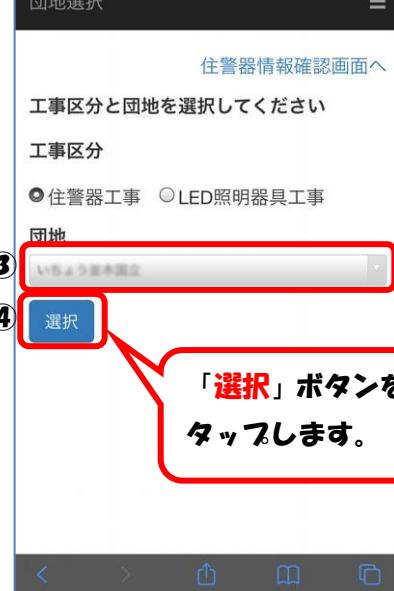
ここに団地名の一部の文字を入れることによって、団地を絞り込むことができます。



- ④ 「選択」ボタンをタップします。



「Barcode reader」で QR コードを読み取ると下図のログイン画面が表示されますが、そのままログインしないでください。  
右上隅にあるアイコンをタップすると、ログイン画面を標準ブラウザから開くことができますので、そこからログインしてください。



「選択」ボタンをタップします。

⑤ 号棟をフルダウントメニューから選択します。ただし、号棟がない団地の場合にはこの画面は表示されません。

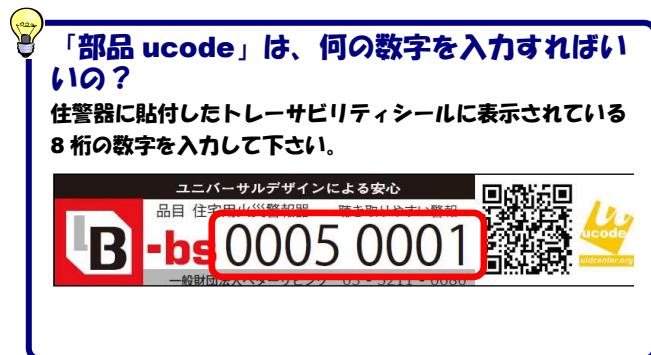
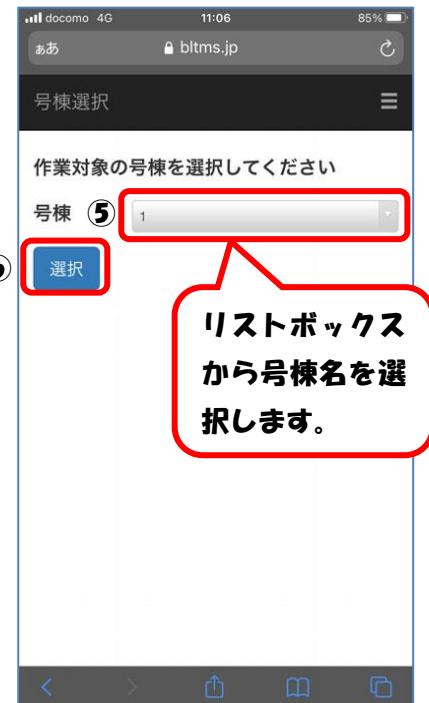
⑥ 「選択」ボタンをタップします。

⑦ フルダウントメニューから号室を選択します。

⑧ 「設置」をタップします。

⑨ 部品 ucode を入力するか、「QR」をタップし、専用の QR コードリーダーから QR コードの情報を読み取ります。

⑩ 「登録」をタップすると設置情報を登録します。



「QR」ボタンをタップすることにより、専用のアプリを使って QR コードから部品 ucode を読み取ることができます。

## 第2章 入力事例①、②

新規に住警器を設置する場合や電池寿命又は故障により住警器の取替や廃棄を行う場合の入力方法等を説明します。

### ■本章の内容

- ① 設置または交換する場合の入力 ······ 11
- ② 廃棄する場合の入力 ······ 13
- ③ 別の号棟の入力操作を行いたい場合 ······ 15

1

# 設置または交換する場合の入力

住警器を新たに設置する場合や故障により取替が発生した場合のスマートフォンの入力方法を説明します。

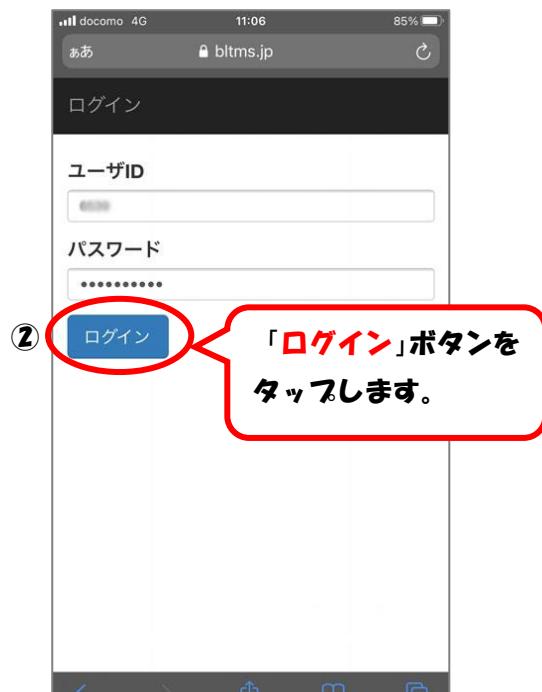
## 1 スマートフォンのブラウザを開いて、システムにログインします。

- ① スマートフォンのブラウザで下記 URL にアクセスします。

<https://www.bltms.jp/mobile/login>

- ② 設置業者用の ID とパスワードでログイン

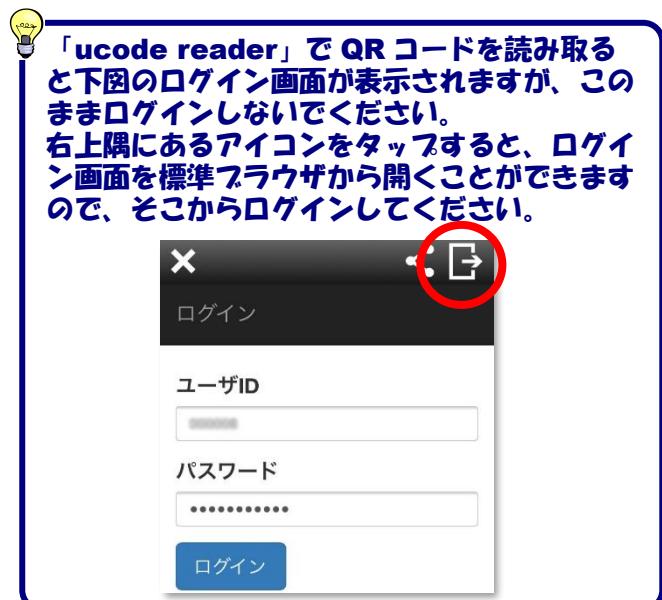
この QR コード  
を読み取ると、  
ログイン画面に  
アクセスできます



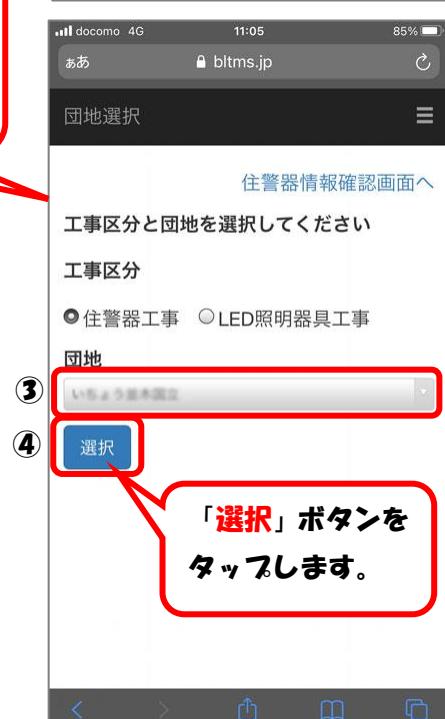
- ③ 工事を行う団地をフルダウンメニューから選択します。

ここに団地名の一部の文字  
を入れることによって、団地  
を絞り込むことができます。

- ④ 「選択」ボタンをタップします。

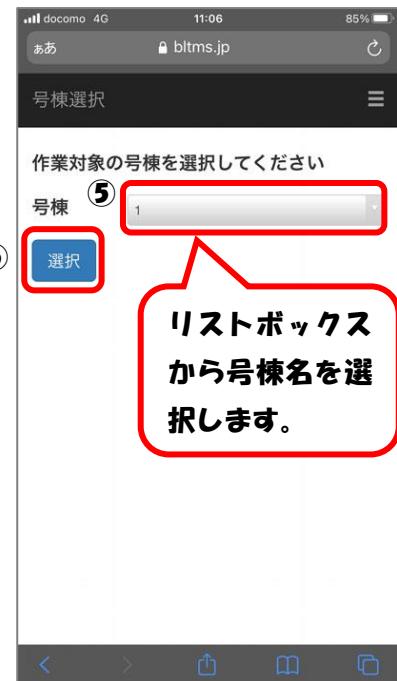


「ucode reader」で QR コードを読み取ると下図のログイン画面が表示されますが、そのままログインしないでください。  
右上隅にあるアイコンをタップすると、ログイン画面を標準ブラウザから開くことができますので、そこからログインしてください。



⑤ 号棟をフルダウンメニューから選択します。ただし、号棟がない団地の場合にはこの画面は表示されません。

⑥ 「選択」ボタンをタップします。



⑦ フルダウンメニューから号室を選択します。

⑧ 工事種別の「設置」をタップします。

⑨ 部品 ucode を入力するか、「QR」をタップし、専用の QR コードリーダーから QR コードの情報を読み取ります。

「工事種別」を「設置」とします。  
「設置」をタップするとボタンの色が変わります。

⑩ 「登録」をタップすると設置情報が仮登録されます。



「QR」ボタンをタップすることにより、専用のアプリを使って QR コードから部品 ucode を読み取ることができます。

2

## 廃棄する場合 の入力

不要になった住警器を取り外す場合  
の入力方法を説明します。

- 1 スマートフォンのブラウザを開いて、システムにログインします。

- ① スマートフォンのブラウザで下記 URL にアクセスします。

[\[https://www.bltms.jp/mobile/login\]](https://www.bltms.jp/mobile/login)

- ② 設置業者用の ID とパスワードでログインします。



「ログイン」ボタンをタップします。

- ③ 工事を行う団地をフルダウンメニューから選択します。

ここに団地名の一部の文字を入れることによって、団地を絞り込むことができます。

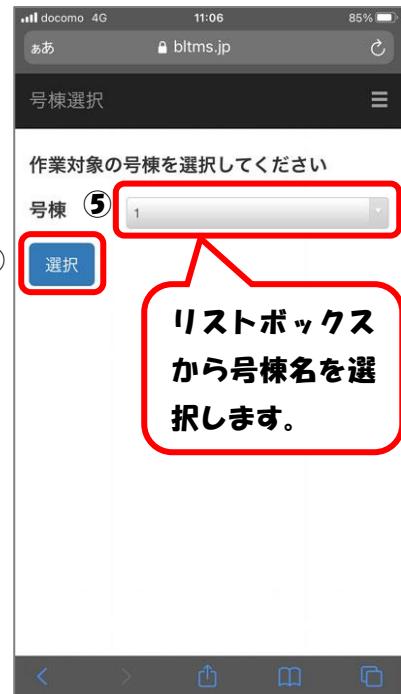
- ④ 「選択」ボタンをタップします。



「選択」ボタンをタップします。

⑤ 号棟をフルダウンメニューから選択します。ただし、号棟がない団地の場合にはこの画面は表示されません。

⑥ 「選択」ボタンをタップします。



⑦ フルダウンメニューから号室を選択します。

⑧ 工事種別の「廃棄」をタップします。

⑨ 部品 ucode を入力するか、「QR」をタップし、専用の QR コードリーダーから QR コードの情報を読み取ります。

「工事種別」を「廃棄」とします。

「廃棄」をタップするとボタンの色が変わります。

⑩ 「登録」をタップすると設置情報が仮登録されます。



#### <新機能>

[「設置情報から」] ボタンをクリックすると、システムに登録されている設置情報から廃棄する住警器を選択できます。

3

# 別の号棟の入力操作を行いたい場合

スマートフォンでの登録作業中、住警器の設置情報を登録する号棟を変更する場合に、別の号棟の入力操作に切り替える方法を説明します。

1 画面の右上をタップする。

- ① 別の号棟の入力操作に変更する場合は、右上の「≡」をタップし、「戻る」をタップし、別の号棟を選択してください。



## 第3章

# スマートフォンで住宅用火災警報器の情報を表示する

登録済みの住宅用火災警報器の部品情報と設置情報をスマートフォンで表示する方法を説明します。

### ■本章の内容

3-1 スマートフォンで住警器の情報を表示する · · · · · 17

## 3-1

### スマートフォンで住宅用火災警報器の情報を表示する

登録済みの住宅用火災警報器の部品情報と設置情報をスマートフォンに表示します。

#### 1 スマートフォンのブラウザを開いて、システムにログインします。

- ① スマートフォンのブラウザで下記 URL にアクセスします。  
<https://www.bltms.jp/mobile/login>
- ② ID とパスワードを入力してログインします。



- ③ 右上に表示される「住警器情報確認画面へ」をタップします。



⑤ トレーサビリティシールの番号入力画面になるので、部品 ucode を入力するか、「QR 読込」をタップし専用の QR コードリーダーから QR コードの情報を読み取ります。

※ 番号入力欄には半角の数字しか入力できません

入力できないときは、全角入力にならないか、数字以外を入力していないかを確認してください。

⑥ 「表示」ボタンを押します。

⑦ 指定した住宅用火災警報器がシステムに登録済みであれば、その部品情報と設置情報が表示されます。

⑧ 元の画面に戻るには、右上の「三」をタップして表示されるメニューから、「戻る」を選んでください。



## 第4章

# システム利用規約

システムを利用する施工業者および設置業者は、システム利用規約に同意することが必要です。

システム利用申請書は、システム利用規約に同意した上で、施工業者がベターリビングに申請する必要があります。

### ■本章の内容

4- 1 システム利用規約	20
4- 2 システム利用申請書	26

**4-1****システム利用規約**

**住宅部品トレーサビリティ情報管理  
システム利用規則をご確認ください。**

**(目的)****第1条**

この利用規則は、一般財団法人ベターリビング（以下、当財団という。）がトレーサビリティ情報の管理を行うことができる優良住宅部品として認定した住宅部品に関する情報を管理するために当財団が提供する住宅部品トレーサビリティ情報管理システム（以下、本システムという。）を、当財団が許可した者（以下、利用者という。）が無償で利用することに関する必要な事項を定めることを目的とします。

**(用語の定義)****第2条**

この利用規則において、次の各号の用語は、それぞれ次の定義によるものとします。

1. 「住宅部品トレーサビリティ情報管理システム」とは、住宅管理者が、自らの住宅に設置された住宅部品のトレーサビリティ管理情報をインターネットを利用して、効率的に管理するために必要な機能を有する情報システムをいいます。
2. 「利用者」とは、住宅管理者、施工業者、設置業者、製造メーカ又はシステム管理者をいい、それぞれの利用者は、次の者をいいます。
  - (1) 住宅管理者：住宅を所有する者、または住宅の管理責任を有する者。住宅の管理を委託された者を含む
  - (2) 施工業者：住宅管理者からの住宅部品の設置、交換等を元請として請け負った工事業者
  - (3) 設置業者：施工業者からの発注等により、住宅部品の設置、交換等の工事を行う者
  - (4) 製造メーカ：住宅部品を製造し、優良住宅部品として当財団の認定を受け、個品識別IDが表示された、当財団が頒布する証紙を貼付して製品を出荷する者
  - (5) システム管理者：利用者へのID等の発行及び本システムの保守等を行う、当財団及び当財団が委託した第三者
3. 「トレーサビリティ管理情報」とは、住宅情報、製品情報、工事情報又は設置情報をいい、それぞれの情報は次によります。
  - (1) 住宅情報：住宅の所在地。住所のほか、団地の場合は団地名、号棟、号室など
  - (2) 製品情報：製造メーカ名及び製品を個別に識別する番号など
  - (3) 工事情報：住宅管理者が発注、委託等を行う、住宅部品の設置、取り外し、廃棄等の工事に関する、工事名、工事期間、施工業者名など
  - (4) 設置情報：住宅部品の工事が行われた住宅の所在地と、設置・廃棄等された住宅部品の個品識別情報、設置した施工業者、設置した時期など

**(本システムの利用)****第3条**

1. 利用者は、本利用規則に同意した場合に限り、本システムを利用できるものとします。
2. 利用者は、当財団に対し、本システムの利用について、何らの権利や法的利益を有するものではないことを確認するとともに、名目の如何を問わず、一切の請求、異議申立てをしないものとします。

**(情報の閲覧等)****第4条**

利用者の種類に応じた情報の登録、閲覧及び編集の範囲は次のとおりとします。

- (1) 住宅管理責任者は、自らの住宅に係る住宅情報、製品情報、工事情報又は設置情報の登録、閲覧及び編集ができるものとします。
- (2) 施工業者は、工事等を請け負った工事について、工事期間又は工事期間に加えて該工事の発注等を行った住宅管理責任者が定める期間のみ、住宅情報、製品情報、工事情報又は設置情報の登録、閲覧及び編集ができるものとします。
- (3) 設置業者は、施工業者から指定された工事に係る住宅情報、製品情報、工事情報又は設置情報を施工業者から指定された工事期間中登録ができるものとします。
- (4) 製造メーカは、自らの製品情報の登録、閲覧及び編集ができるものとします。
- (5) システム管理者は、本システムで取り扱う全ての情報を登録、閲覧及び編集ができるものとします。

**(利用規則の変更)****第5条**

1. 当財団は、この利用規則を予告なく変更することがあります。この場合には、全ての提供条件は変更後の利用規則によります。
2. 当財団は、この利用規則を変更するときは、本システムのトップページ、その他当財団が定める方法により通知します。

**(利用終了後の措置)****第6条**

1. 当財団は、利用者が本システムの利用の終了を通知したとき、又は、予め指定された期間が設定されている場合の当該期限を経過したときは、関係ログインID及びパスワードではログインできない措置を講ずるものとします。
2. 利用者は、前項の状態となっている場合においても、当財団が指定する方法かつ期間の間に限り、当該利用者に係る保管情報の提供を受けることができるものとします。
3. 前項による場合にかかる料金は、当財団の定めによるものとします。

**(本システムの提供にかかる責務)****第7条**

1. 当財団は、利用者によって登録された情報の正確性について、一切の責任を負わないものとします。
2. 本システムの利用ができなくなった場合、保管情報が消失、毀損又は破壊された場合その他本システムの運営・管理に何らかの支障が生じた場合、当財団は、当財団の故意又は重過失による場合を除き、利用者に対し、名目の如何を問わず、一切の責任を負わないものとします。

**(利用のための機器等の準備)****第8条**

利用者は、本システムを利用するにあたり、次の事項を準備し、維持するものとします。

- (1) インターネットへの接続環境
- (2) 本システムを利用するため必要な機器、ソフトウェア等、環境要件
- (3) 当財団からの通知等を受信することが可能な、電子メールのアドレス

**(アカウントの発行及び管理)****第9条**

1. 当財団は、本システムを利用するためのログインID及び初期パスワードを利用者に発行するものとします。ただし、以下の利用者にあっては、それぞれ次に定める方法により発行を受けるものとします。
  - (1) 施工業者は、当財団が別に定める申請書に必要事項を記入押印の上、住宅管理者から本システムを利用する工事を受注したことが確認できる資料の写しを添えて、当財団に書面をもって提出するものとします。
  - (2) 施工業者は、当該工事に係る情報を登録する設置業者のログインID及び初期パスワードを発行できるものとします。
2. 利用者は、初期パスワードでのログイン後、当財団に連絡することなく、本システム上でパスワードを変更することができるものとします。
3. 利用者は、発行されたログインID及びパスワードの管理責任を負うものとします。
4. 利用者は、ログインID及びパスワードが窃用その他不正使用され又はその可能性があることが判明したときは、直ちに当財団にその旨を連絡するとともに、当財団から指示がある場合にはこれに従うものとします。
5. 施工業者は、設置業者に対し本システムの利用規則を順守させるものとします。また、設置業者が本システムを利用するにあたり本利用規則の禁止事項を行った場合は、設置業者だけではなく、施工業者もその行為を行ったとみなします。

**(本システムへのログイン)****第 10 条**

本システムの利用にあたっては、前条第 1 項及び第 2 項で発行されたログイン ID 及びパスワードを使用するものとします。

**(本システムの利用方法)****第 11 条**

利用者は、当財団が別に定める、本システムへの情報の登録、閲覧及び編集等の方法に従い、本システムを利用するものとします。

**(本システムの著作権等)****第 12 条**

利用者は、当財団が本システムの提供において用いるソフトウェア、ホームページ、操作説明書等に係る著作権等に関して、明示的に定められているものを除き、当財団、業務委託を行った者及びそれらにライセンスを提供する第三者が保有していることを了解するものとします。

**(禁止事項)****第 13 条**

利用者は、次の各号に該当する事項を行ってはならないものとします。

- (1) 本利用規則に反すること
- (2) 違法、不当、公序良俗に反する態様において本システムを利用すること
- (3) 当財団の信用を毀損するおそれがある態様で本システムを利用すること
- (4) コンピュータウイルス等有害なプログラムを、本システムを通じて、もしくは本システムに関連して使用し、又は第三者に提供すること
- (5) 住宅部品のトレーサビリティ管理に使用する情報以外の情報を登録すること
- (6) 本システムを他の利用者の利用に対し支障を与える態様において利用すること
- (7) その他当財団が不適切と判断すること

**(本システムの利用の制限)****第 14 条**

1. 当財団は、利用者が次の各号の一に該当するとき、本システムの利用を制限することができる（閲覧は可能とするが、すでにある登録を抹消したり、もしくは今後登録させなかつたりする、ログインできないようにする、ID を無効化する、その他当財団が任意にとる措置を含む）ものとします。

- (1) 本利用規則に反するおそれがあることが明らかであるとき
- (2) 前条の定めに違反したとき

2. 当財団は、前項の利用の制限を行うときは、利用者に対し、あらかじめその理由及び期間を通知するものとします。ただし、緊急やむを得ないときは、この限りではありません。

## (システム利用の中止)

### 第 15 条

当財団は、利用者が以下の各号の一に該当することが判明した場合は、何らの催告を要せず、本システムを利用できない措置をとることができるものとします。

- (1) 第 13 条の定めに違反したとき
- (2) 暴力的な要求行為
- (3) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (4) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- (5) 風説を流布し、偽計又は威力を用いて相手方の名誉・信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
- (6) その他 (2) ないし (5) に準ずる行為
- (7) 利用者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 6 号に規定する暴力団員（以下この項において「暴力団員」という。）であると認められるとき。
- (8) 利用者が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下この項において同じ。）又は暴力団員が利用者の属する組織の経営に実質的に関与していると認められるとき。
- (9) 利用者が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

## (システム提供の停止)

### 第 16 条

1. 当財団は、次の各号に掲げるときは、本システムの提供を停止することができるものとします。
  - (1) 電気通信設備の保守又は工事のためやむを得ないとき
  - (2) 電気通信設備の障害等やむを得ないとき
  - (3) 天災地変その他、火災、停電、戦争、動乱、暴動、騒乱等の不可抗力により本システムの利用が提供できなくなったとき
  - (4) インターネット接続業者や第一種通信事業者の提供する電気通信役務の不具合等により本システムの利用の提供が困難になったとき
  - (5) サイバーテロ、クラッキング、不正アクセス等のインターネット上の攻撃等により本システムの利用の提供が困難になったとき
  - (6) その他当財団が必要と判断したとき
2. 当財団は、本システムの利用を提供する設備等に障害が発生し正常な利用ができない場合は、障害の直近にバックアップされた情報に遡って再開するものとします。
3. 当財団は、第 1 項に基づき本サービスの提供を停止するときは、事前に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ないときは、この限りではありません。

## (個人情報の取扱)

### 第 17 条

1. 当財団は、個人情報保護法に準拠し、当財団の個人情報保護方針([http://www.cbl.or.jp/privacy\\_policy.html](http://www.cbl.or.jp/privacy_policy.html))に基づき、個人情報を適切に取り扱うこととします。
2. 当財団は、次に示す利用目的以外に利用者の個人情報を利用しないものとします。ただし、これ以外の利用目的について、利用者の同意を得た場合はこの限りではありません。
  - (1) ログイン ID 及び初期パスワードの発行等に係る事務
  - (2) 利用者の本人確認に必要な事務
  - (3) 情報の登録、閲覧及び集計の結果の確認、通知等に係る事務
  - (4) 登録された住宅部品に不具合等が発生した場合の通知に係る事務
  - (5) 本システムの利用に関する問い合わせ等に係る事務
3. 当財団は次のいずれかに該当する場合を除き、利用者から取得した個人情報を第三者に提供しないものとします。
  - (1) 法令に基づく請求があったとき
  - (2) 利用者の同意があるとき
  - (3) その他正当な理由があるとき

## (登録情報の扱い)

### 第 18 条

当財団は、登録された情報をサービスレベルの向上及び個別の属性情報が特定されない状態での統計処理を目的とした範囲内で活用させて頂く場合があります。

**4-2**

# システム利用 申請書

住宅部品トレーサビリティ情報管理  
システムを利用するためには、システム利用申請書をベターリビングに提出する必要があります。

## 住宅部品トレーサビリティ情報管理システム システム利用申請書

新規 · ID再利用 : **000000**  
(再利用IDを記入)

申請日 令和 年 月 日

一般財団法人 ベターリビング

理事長 畠 鍬 純 様

(申請者)<sup>※1</sup>

住所

会社名

代表者名

(印)

一般財団法人ベターリビングの定める「住宅部品トレーサビリティ情報管理システム利用規則」に同意し、  
以下の内容で、システムの利用を申請します。

この申請書に記載の事項は事実に相違ありません。

### 1. システム利用者登録情報 (ID再利用は記載不要ですが変更箇所は記載ください)

(会社名・所属・役職)	(責任者氏名)
(郵便番号)	(住所)
(電話番号)	(E-mailアドレス) <sup>※2</sup>

### 2. 工事情報

発注者名	
工事件名	
対象 団地 名	住宅用火災警報器
	LED 照明器具
工事期間 <sup>※5</sup>	年 月 日 ~ 年 月 日

※1 申請者は工事の元請け事業者であることが必要です。(工事請負契約書の1枚目の写し等)を添付してください。

※2 システム利用のために発行されるログインIDは、このアドレス宛にE-mailでお送りします。

※3 パスワードは半角の英数字と記号が利用出来ます。 (0~9, a~z, A~Z, !"#\$%&'^\*+, -./;,<=>?@[]^\_{}])  
英字、数字、記号のうち2種類以上を混ぜたものを使って下さい。

※4 仮パスワードでログイン可能なIDを通知します。

※5 システムの利用期限は、工期末日から60日間です。その他の利用期間を希望する場合は、発注者にご相談ください。利用期限はログイン後に確認できます。

## 3. 設置業者用利用者情報登録

(会社名・所属・役職)	(責任者氏名)
(郵便番号) (住所)	
(電話番号)	

(会社名・所属・役職)	(責任者氏名)
(郵便番号) (住所)	
(電話番号)	

(会社名・所属・役職)	(責任者氏名)
(郵便番号) (住所)	
(電話番号)	

(会社名・所属・役職)	(責任者氏名)
(郵便番号) (住所)	
(電話番号)	

(会社名・所属・役職)	(責任者氏名)
(郵便番号) (住所)	
(電話番号)	

本書の送付先：〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-7-2 ステージビルディング 6F  
 一般財団法人ベターリビング 住宅部品企画部 保険・表示課 トレーサビリティ係  
 お問い合わせ：TEL 03-5211-0988 E-mail 住警器：[b1tms@cbi.or.jp](mailto:b1tms@cbi.or.jp)、LED 照明：[b1tms-light@cbi.or.jp](mailto:b1tms-light@cbi.or.jp)

住宅部品トレーサビリティ管理システム  
住宅用火災警報器  
登録手順書～スマートフォン編～ ver5.0  
発 行：一般財団法人ベターリビング  
問合せ先：住宅部品企画部 トレーサビリティ係  
電 話：03-5211-0998  
お電話受付時間：9：30～18：00  
(土、日、祝日、夏季休暇、年末年始を除く)  
E-mail : bltms@cbl.or.jp

2022.10 更新

無断複写・転載を禁ずる